

韓国が勝利

日韓親善サッカー
1年7カ月ぶり

○日本と韓国の国会議員による親善サッカー試合が17日、韓国中部の全州で行われ、韓国が3対2で勝った。W杯の日韓共催決定を機に98年に始まり、今回が7回目。試合は昨年11月に予定されていたが、小泉純一郎首相の靖国神社参拝が原因で延期され、04年11月以来の対戦に、同点で迎えた終了直前に韓国が突き放した。日本チームの衛藤征士郎衆院議員(自民)は「(日韓関係の冷え込みが続く)こうした時期に日韓の議員が同じピッチに立てて意義深い。今後、中国と北朝鮮の議員も交えた4カ国の議員サッカー大会ができないか働き掛けたい」と話した。

スポーツニッポン(18.6.18)

日韓の議員が親善サッカー

【ソウル=共同】日本と韓国の国会議員による親善サッカー試合が17日、韓国の全州で行われ、韓国が3対2で勝った。

試合は昨年十一月に予定されていたが、小泉純一郎首相の靖国神社参拝が原因で延期され、二〇〇四年十一月以来、一年七カ月ぶりの対戦となった。日本チームは「サッカー」外交推進議員連盟(会長の衛藤征士郎衆院議員(自民))ら超党派の十八人。韓国側は「国会議員サッカー連盟」所属の金権泰(キム・グンテ)ウリ党非常対策委員長ら与野党の計二十五人が参加した。

試合は、同点で迎えた終了直前に韓国が突き放した。

親善サッカーはワールドカップ(W杯)の日韓共催決定を機に一九九八年に始まり、今回が七回目。衛藤氏は「(日韓関係の冷え込みが続く)こうした時期に日韓の議員が同じピッチに立てて意義深い。今後、中国と北朝鮮の議員も交えた四カ国の議員サッカー大会ができないか働き掛けた」と話した。

中日新聞(18.6.18)

日韓国會議員が1年半ぶり対戦

【ソウル共同】日本と韓国の国会議員による親善サッカー試合が17日、韓国の全州で行われ、韓国が3対2で勝った。

試合は昨年11月に予定されていたが、小泉純一郎首相の靖国神社参拝で延期され、04年11月以来、1年7カ月ぶりの対戦となった。日本チームは「サッカー外交推進議員連盟」会長の衛藤征士郎衆院議員(自民)ら超党派の18人が参加した。

毎日新聞(18.6.18)

日韓議員が爆笑プレー

2年ぶり対戦

【全州(韓国中部)】市川速水「日韓の超党派の国会議員同士が17日、全州市で親善サッカー大会を開いた。7回目になるが、昨秋には小泉首相の靖国神社参拝を受け



競技場に入場する日韓の議員たち=17日、韓国全州市で、市川写す

て「参拝に同調する議員」とサッカーはしたくないと流れたこともあり、2

年ぶりの交流復活となった。日本からは18議員が参加。衛藤征士郎議員が練習試合で手首を骨折するほど、やる気満々の両チームだったが、チャンスで空振りや寝ころんだままのボールの奪い合いなど珍プレーが頻出、観客席の爆笑を買った。日本が早々とリードしたものの、韓国が与党・ウリ党の金権泰議長にボールを集めて反撃、最後まで体力が落ちずに3対2で逆転勝ち。ドイツW杯での両国代表の激しい象徴するような展開となった。

朝日新聞(18.6.18)